



おちあいまゆみ
福山市議会議員 **落合真弓** 会派: **真環会** しんわかい 2010年7月発行

ほっとけんジャー通信NO.7

福山市議会事務局: 〒720-8501 広島県福山市東桜町3番5号

TEL:(084)928-1136 FAX:(084)920-1104

自宅: 〒720-0031 広島県福山市三吉町 5-1-33

TEL/FAX:084-924-2431 E-mail:mayumi@ochiai-mayumi.com

ホームページ:<http://ochiai-mayumi.com/>

議長、突然の辞任(一一:)

あの朝方までの攻防は何だったのだろうか? 就任から19日で辞表提出。開いた口が塞がらない。1年前の議長辞任に続いて、また突然の辞任。いろいろな憶測が飛ぶ事態は異常です。市民からは「議会どうなっ

ているのだ」の声。市民の議会不信につながっているように感じます。公人である以上、説明責任はあるはず。しっかり説明していただきたい。



やっと動き出した議会改革(^_^)v

議会基本条例、政治倫理条例など議会最高規範となる条例を作るために調査する「議会基本条例等検討特別委員会」が作られました。

私はかねがね、福山市議会の改革を提言してきました。やっと緒についたという感で喜ばしいことです。

しかし、その委員の選出は、会派推薦ということで会派に属していない私は当然入れません(>_<)

議会改革のために一生懸命に全国の事例を調べ、提唱して来た議員を入れずに議会が一体となって議会を改革することが出来るのでしょうか?

会派制をとることによって、議員一人一人がどのような考えなのか市民に見えないし、議員間討議もないので、誰が市民のために行政と向き合い、市民全体のための政策を考え、市民の幸せのための制度にしていこうとしているのかが見えてきません。

私は今の議会は、市民に開かれていないので、透明性を高め市民に信頼される議会であるべきだと主張してきました。

福山市議会議員は市民から選挙されて選ばれているのに、市長の言うまま、どんな議案でも通してきました。(昨年20数年ぶりに1件否決されました)

市長選のときは後援会のように羽田市長を応援し、議会内には、市長与党、野党という考えがあるので驚きます。

地方自治体は、市民から選挙によって選ばれる市長と同じく選挙によって選ばれる議員が構成する議会の二元代表制です。

どちらも市民のほうを向いて市民の幸せのために働かないといけないわけです。市長のほうに向いて、あるいは特定の企業や団体のほうを向いて根回し、談合をしているようでは、市民は置き去りです。

ニセモノの議会基本条例(かたちだけの議会基本条例)もあるという報告を受けたことがあります。

福山市の議会基本条例等が本当に市民の幸せにつながる議会基本条例になるようしっかり監視して行きます(^_^)v

6月定例議会報告

議第58号から議第77号義案が表決の結果原案通り可決しました。このうち議第67号福山駅前広場整備工事（地下送迎場）請負契約締結の変更についてと、議第68号土地改良事業計画（風呂圃場整備）の変更することについては反対討論をしました。

また、議員提案の議員定数が46人から40人に今度の選挙から削減されることは私と日本共産党の4人が反対しましたが、原案通り決まりました。

議員定数を減らすといいことあるの？

6人議員を減らすと約8000万円も議会費が節約されます。議員の主な役割は、議会における審議・討論を通じて住民の意見を適切な形で地方公共団体の運営に反映させることです。多様な民意を集約し、偏った利益を誘導しないためにも、多種多様な層から議員が選出され、議会を構成することが住民にとってもプラスです。また、議員の活動は、議会における審議・討論にとどまるものではなく、政策形成のための調査研究活動や住民の意思を把握するための諸活動等、広範にわたります。特に地方分権が進んだ場合、地方に権限と財源が多く委譲されれば、当然市長部局の力が強くなります。「議員は減らしたほうがいい」とは、「議員報酬に見合った仕事はしていない」というお叱りでしょう。信頼される議会・議員であるために、議員の資質をあげることと、議会を改革すること。議員報酬を減らすことも視野に入れてパブリックコメントをいただくことが先だと考え反対しました。

福山駅前地下送迎場工事は無駄の象徴。即刻中止を！

福山駅前地下送迎場は、国史跡級といわれる福山城外堀遺構を壊し、約21億円もの工事費、1000万円以上の維持管理費（人件費除く）がかかり、駅北口駐車場の営業利益約5700万円を失い、たった7台の送迎スペースのための費用対効果のないものです。急傾斜で急カーブ、出入口では渋滞が予想され、整備効果はありません。検証してみると、市のとなえる交通結節点など事業効果は、平面整備で十分以上に対応できます。

その上、市長は「後年に復元を任せる」なんてことを言っていますが地下送迎場の壁や床、天井の厚さは1m20cmもあるのです。それを取り除いて復元する事は不可能に近いでし、必要なくなったときに取り除く費用も莫大です。

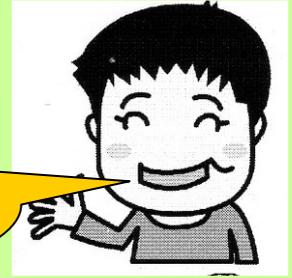
ちなみに、地下鉄銀座線は、本地下送迎場より約2メートル50センチ深いですが、壁、床、天井の厚さは50cmとはるかに薄くなっています。本地下送迎場の南側にある天満屋前の市営地下駐車場の壁、床、天井の厚さは約40cmです。



市長に10万人署名と共に要望書を提出

福山駅前広場整備事業は、11万人余の人々の福山城外堀遺構を生かして、水辺公園を造ってほしいという署名、及び本工事の公金の無駄遣いなどに対する住民監査、住民訴訟も行われています。

本地下送迎場工事は即刻、中止し、平面で駅前広場を整備することが多くの住民の要望にこたえるものであるために議第67号に反対しました。



ほっとけんジャー
参上！！

風呂圃場整備は、福山市負担事業費が当初 1800 万円 どうして？ から 1 億 7050 万円へ増えたのか！？

風呂圃場整備は、砂利で 3~4 メートルの幅員の農道を当初予定していましたが、地元の強い要望があり市道としました。

そのために、農道ならば 950 万円で整備出来たものを、道路整備の用地買収費などに約 1,300 万円、建設費に約 1 億 5000 万円、合計 1 億 6300 万円の事業費が別に見込まれることになりました。

それで、福山市の負担金は、当初、約 1800 万円でしたが、必要性の疑われる市道にすることによって、圃場整備と市道整備を合わせた福山市の負担額は、約 1 億 7050 万円となりました。

計画当初は約半数の地権者が農業をしておらず、高低差 6m、4.7 畝の事業地には、耕作放棄地が散見し、目的である農業振興も疑わしい事業です。

このような方法が市内全域にまかり通れば、財政破綻につながる恐れがあり、地方財政法第 4 条にも抵触すると考えられます。市民から住民監査、住民訴訟、告発まで行われています。

農業基盤整備をして農業振興をすることは重要な課題ですが、これはまやかしの農業振興で税金の無駄遣いと言わざるをえないと考えますので反対しました。



大型重機で圃場整備



耕作放棄されている風呂圃場整備地区



現在、自然の地形に合わせた緩やかなカーブの上有地 49 号線は、圃場整備計画で、まっすぐな市道に改良（改悪）されるので、自然災害が心配されます。また、市道に面している宅地は、市道から離れてしまうため、個人の住宅への進入路として無理に農道を造り、精算金を発生させないため、福山市土地改良区に換地が予定されています。これは圃場整備として認められません。

活動報告

♪~☆~♪~☆ ♪~☆~♪~☆ ♪~☆~♪~☆ ♪~☆~♪~☆ ♪~☆~♪~☆ ♪~☆~♪~☆



◆大塚貢先生と佐世保「食育祭」



◆山野峡の山開き／子供達の太鼓演奏



◆蔵王保育所視察／（一期の会）

4月1日から3日は東京日野市で、大和田一紘さんの財政ゼミナールを受講。今回は、今までの研修の総集編で、自分で福山市の財政を研究したものの「福山さんちのお財布！」をつくり発表しました。

5月11日から14日は東京で、田中 優さん（未来バンク事業組合理事長）山田玲司さん（漫画家/『コナツピリオド』『絶望に効くクスリ』他）枝廣淳子さん（環境ジャーナリスト/「環境メールニュース」他）江守正多さん（気象学者/国立環境研究所地球環境研究センター温暖化リスク評価研究室室長）これだけの人がそろってトークライブですから、すごかったです。続いて、13日、14日は地方自治経営学会研究大会で、地域主権・地方財政・地方議会・超高齢社会についてそれぞれ学びました。

詳しくは落合真弓ブログをご覧ください。

落合真弓で検索 ←

インフォメーション

♪~☆~♪~☆ ♪~☆~♪~☆ ♪~☆~♪~☆ ♪~☆~♪~☆ ♪~☆~♪~☆

▼落合真弓と語ろう会

こんなこと聞いてほしい！ 市政はどうなっているの？ 議会で何が決まったの？ などなど、皆様との意見交換の場です。お気軽にご参加ください。

日時：7月17日(土)13時半から16時 会場：市民参画センター4階第2会議室

9月4日(土)13時半から16時 会場：市民参画センター5階第2会議室

▼駅前クリーン作戦(もう17回しました(^_^)v)

毎月第4日曜日7時から1時間ごみ拾い。

持参するものは、軍手とゴミ袋、ごみバサミとやる気です。

集合場所は福山駅北口、東側の自動販売機前です。



▼落合のFMふくやま出演日(予定)

毎月第4水曜日 9時30分ごろ ときめきタイム 環境、生き方など

毎月第2火曜日 17時ごろ イブニングステーション ナチュラルハート

毎月第4金曜日 17時45分ごろ「BINGO NEWS REPORT」財政白書



▼おすすめの催し

☆山元加津子さん講演会 7月18日(日)13時から聖園幼稚園

☆田中優さん講演会 8月7日(土)18時から市民参画センター4階会議室

☆高木善之さん平和のワークショップ 8月8日~9日(1泊2日)御舟宿いろは

☆吉田俊道さん講演会 8月21日と22日市民参画センター5階会議室



落合真弓：1952年大阪生まれ。法政大学卒業後、日動火災海上保険(株)に勤務。自動車賠償責任保険の相談業務や企業への企画・営業などを担当。結婚退職後、専業主婦。クリーンコープ生協ひろしまの理事、各種審議会委員などを務める。ごみ5R推進本舗代表、環境カウンセラー、地球温暖化防止活動推進員、広島県環境保全アドバイザー、福山9条の会呼びかけ人など環境と平和を切り口にまちづくりに取り組む。学生時代はバスケットにあけくれる。趣味は太極拳、書道(日本書芸院無鑑査)、読書。家族は夫と大学生の息子。市議会議員1期目。

真環会 福山市議会議員落合真弓のホームページやほっとけんジャー通信は、政務調査の目的により運用しております。市政に関するご意見、ご提言、ご感想をお寄せ下さい。

尚、お名前やご住所は他の目的を持って使用する事はありません。

